



学校評価だより

令和6年9月30日発行
ホームページは「今町中学校」で検索
E-mail:
imachu@mitsuke-ngt.ed.jp

学校評価中間結果 ～アンケートから見る生徒の様子～

学校評価アンケートをもとに、1学期の取組の成果と課題についてお知らせいたします。

今町中学校は、教育目標「探究 敬愛 鍛錬」のもと、知・徳・体の3分野で生徒の持てる力を引き出し、その伸長を図るために、生徒が主役の教育活動を進めています。

子どもたちの成長には、家庭、地域、学校の連携・協働が欠かせません。このたよりで今町中学校の取組と現状をご理解いただき、一層のご支援、ご協力をお願いいたします。



知



徳



体

家庭、地域との確かな連携、協働

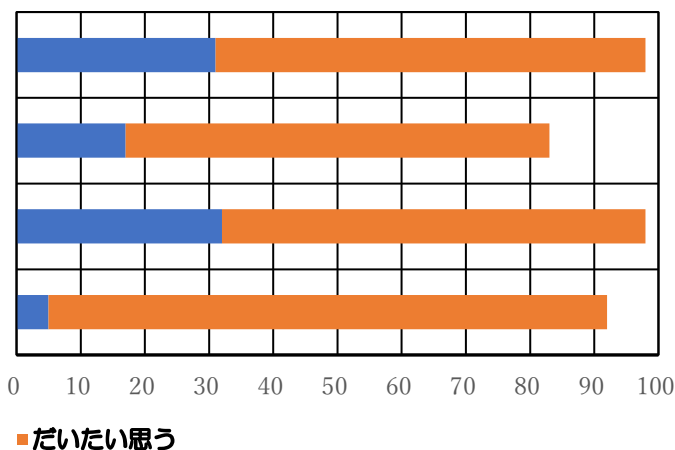
～保護者アンケートの肯定的評価（よく思う・だいたい思う）の割合（令和6年7月実施）～

学校は、地域の特色を生かした学校づくりを進めていると思いますか。

学校からの情報提供（学校・学年・学級だより・メール・ホームページ）で生徒の様子が分かりますか。

学校は、地域の情報を積極的に得たり、地域との関わりを大切にしたりしていると思いますか。

学校の要請に対して、都合がつけば協力したいと思いますか。



上のグラフからも、保護者の方々から中学校の教育活動について高く評価していただけていることがわかります。ご理解・ご協力ありがとうございます。

今後はアンケートの肯定的評価でも、「だいたい思う」よりも「よく思う」の回答が高い割合をいただけるように、引き続き努力していきます。保護者の皆様からもより一層の学校へのご協力をお願いいたします。

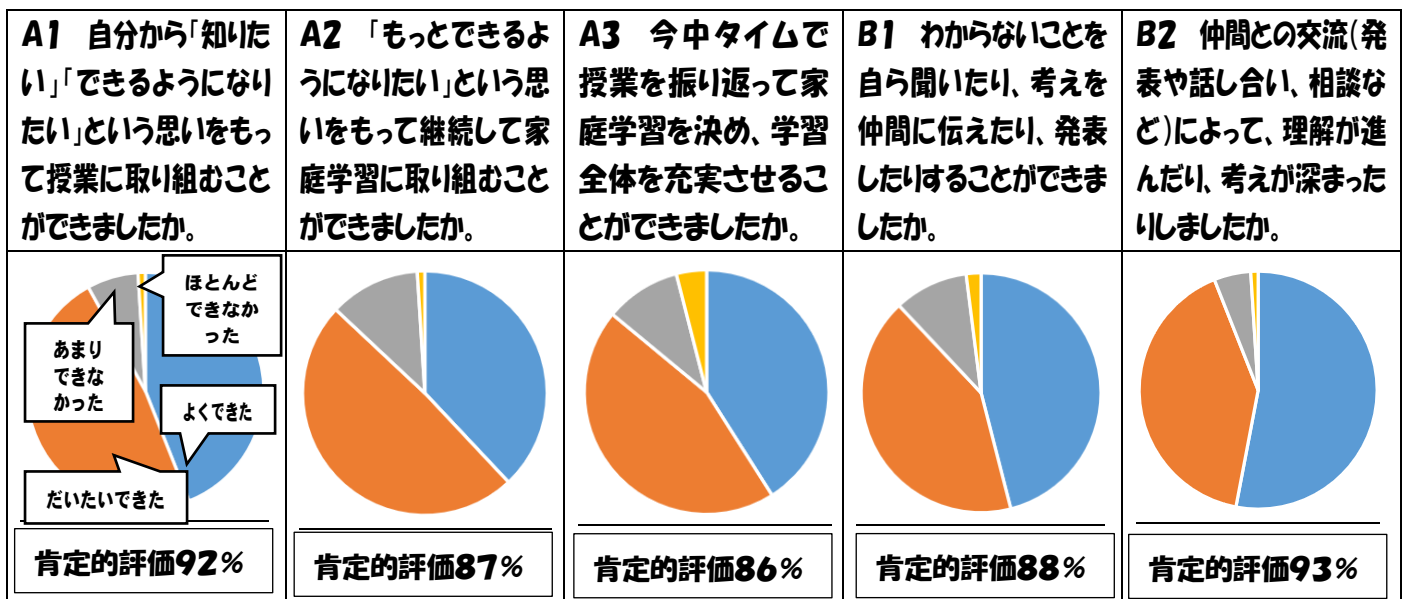
<知育>

育てる力 自ら学ぶ目的をもち、仲間とともに主体的に追究する力

具体的取組

- A 生徒それぞれが学ぶ目的を意識できる授業を工夫します。
今中タイムで家庭学習に向かうことができるように支援します。
- B 生徒が相互交流をしながら主体的に追究する授業を実践します。

<生徒のアンケート結果・分析> (目標 肯定的評価80%以上)



A1 から、授業に前向きに参加している生徒が多いことがわかります。学校では普段から学ぶ意欲を高める課題設定を工夫した授業実践に取り組んでいます。

A2・A3 から、学習内容の定着や学力を向上させようという前向きな気持ちをもって、家庭学習に取り組んでいる生徒が多いことがわかります。学校では、家庭学習の内容として、「宿題」と「自主学習」への取組を推進しています。生徒が自分に必要な学習を選択して進めていけるよう、今後も家庭学習の支援を継続していきます。

B1・B2の結果や日々の授業の様子からも、生徒同士の教え合いや話し合い活動に熱心にいきいきと取り組み、話をする側と聞く側の双方にメリットがあることを実感できている様子が見えます。今後も授業で相互交流する場面を意識的に位置づけていきます。

<今後の取組・お願い>

今中タイムでは、生徒一人一人の取組を見とり、励ましていくことで、家庭学習を充実させるように指導に努めます。2学期以降は、どの学年も、「宿題+1学習」を合言葉に、生徒自身が自分に必要な学習を選択し、実行していく家庭学習を支援していきます。ご家庭での家庭学習への励ましをぜひお願いします。また、「自信をもって伝える力・発表する力」の更なる育成に取り組めます。疑問点等を人に聞いて教えてもらうだけでなく、話したり、聞いたりしながら自分の考えを練り上げていくような交流活動を授業実践に意識的に取り入れていきます。

<徳育>

育てる力 主体的に他と関わり、協力して活動する力

具体的取組

- A 生徒が進んで相手に伝わる挨拶を交わせるよう支援します。
- B 授業、学級、部活、委員会、行事などで生徒が主体となって活動し、自他の良さに目を向け、協力して活動する機会を取り入れます。

<生徒のアンケート結果・分析> (目標 肯定的評価80%以上)

A1 学校や地域で、自分から進んで相手に伝わる挨拶をすることができましたか。	A2 挨拶に対して自分なりに反応(返事、会釈、挨拶)することができましたか。	B1 授業、学級、部活、委員会、行事などで、主体的に活動しましたか。	B2 授業、学級、部活、委員会、行事などで、自分や友達の良さに気づき、自分から協力して活動できましたか。
肯定的評価92%	肯定的評価93%	肯定的評価92%	肯定的評価86%

A1から、学校や地域で、自分から進んで挨拶をする生徒が多いことがわかります。また、A2から、挨拶に対してもしっかりと反応できていることもわかります。学校でも、生徒が自分から挨拶する場面が増えてきているととらえています。

B1から、様々な場面で主体的に活動する生徒が多いことがわかります。また、B2から、自分や友達の良さに気がつくことができた生徒が多くいました。これは

1学期に生徒会や学年委員を中心に、様々な取組等を行った効果が出ていると考えています。



<今後の取組・お願い>

2学期は行事や校外での活動も多い学期です。様々な場面で挨拶を通していろいろな人との交流が深められることを期待しています。ご家庭でも、お子さんと様々な場面で挨拶を交わしていただきたいと思います。

また、2学期は行事や日常の学校生活の中で、生徒がお互いの良さを認め合うことを目指します。ご家庭でも、お子さんの頑張りを認め、プラスの声掛けをお願いいたします。

< 体育 >

育てる力 自分の健康に関心をもって生活する力

具体的取組

- A 各学年の実態に応じた睡眠やメディア利用の指導を行います。
学期に1回の健康チェック週間を設け、睡眠やメディア利用時間について振り返ります。
- B 体力向上のために、授業でのウォーミングアップや体づくり運動を充実させます。

< 生徒のアンケート結果・分析 > (目標 肯定的評価80%以上)

A1 健康維持のために、夜23時までに就寝する、また就寝時間が遅い場合は、早める努力ができましたか。	A2 健康維持のためにメディア時間をコントロールして生活することができましたか。	A3 健康チェック週間で立てた目標を普段の生活に生かして、取り組むことができましたか。	B1 体力向上のために、ウォーミングアップや体づくり運動に積極的に取り組むことができましたか。
肯定的評価74%	肯定的評価77%	肯定的評価83%	肯定的評価85%

A1とA2について、肯定的評価が目標の80%を下回りました。就寝時間が遅く、メディア時間をコントロールすることが課題となっている生徒が多いことがわかります。ただしA3から、健康チェック週間では、目標を達成しようと普段の生活に生かすことはできています。

B1から、体育の授業の取組が習慣化されてきて、生徒が積極的に取り組んでいることがわかります。



< 今後の取組・お願い >

生徒の就寝時間を早めるために、テスト前や体育祭前などに、保健委員会から23時までの就寝を呼びかける機会を増やします。早寝早起き・睡眠時間の確保はご家庭の協力が不可欠です。皆さんの心身の成長、学力向上のため、ご協力よろしくお願いいたします。

体づくり運動は、1年間を見通して計画的に行っていきます。体を動かす楽しさや心地よさを味わってもらい、実生活に生かすことができる運動を取り入れていきます。各ご家庭でも運動する機会を取り入れていただければと思います。